

地域交流センター 利用者の会 平成 30 年度 第 1 回会議要旨

日 時 : 平成 30 年 6 月 28 日 (木)
午前 10 時～正午
場 所 : 池田町公民館 講堂
作成者 : 小林駿友 (池田町公民館)

1 開会 (進行: 倉科生涯学習課長)、あいさつ (平林教育長) 10 時～

2 説明

○ 地域交流センターについて (ハード面) (大澤公民館長) 10 時 5 分～

① 設計コンセプト、検討経過【A3 資料 P.1～4 参照】

② 各部屋の機能及び大きさのイメージ【A3 資料 P.2 参照】

→ ホール: 最大 360 席、ステージ奥行 7m (公民館講堂は約 4m)、
客席は公民館講堂より若干 縦幅 短く・横幅 長い
中ホール: 80 人程度収容、3 分割すると 12 人・18 人・18 人程度収容
会議室: 12 人程度収容
多目的作業室: 30 人程度収容、分割すると 15 人・20 人程度収容
防音室: 10 人程度収容
親子交流室・おはなしコーナー: 親子のためのスペース

○ 利用者の会について (ソフト面) (小林地域おこし協力隊) 10 時 25 分～

① 会の目的及び活動内容【A4 資料 P.2 参照】

→ 気軽に参加できる地域交流センターのサポート組織
6 つの活動を自分のできる範囲で行うことで施設運営に参画する

② 運営方法と運営目標【A4 資料 P.2～3 参照】

→ 段階的に会員の自主的な運営を目指していく
初めは全体会長を置かず事務局が大枠を作り活動を行う、新規に活動を作ること可能

③ 年間計画【A4 資料 運営スケジュール案参照】

→ 全体会は年 4 回程度、部会は各部会の活動内容により回数に違いがある
メール通知希望者は次回よりメールで行う
減免方法の詳細・使用料は現在検討中

3 質疑応答（応答：大澤公民館長、倉科生涯学習課長、梅牧図書館長） 11 時～

【規約について】

- ・第 3 条（目的）を第 2 条と入れ替えた方が良いのではないかな？
- ・第 2 条（運営）に、将来のことも考えて「利用者の会」も入れておくべきではないかな？
- ・第 7 条（会議）第 2 項 議決は全会一致が望ましい、決まらない場合のみ過半数で決める形で
- ・本日の意見を反映し変更を加えた形で、後日成案としてほしい
→第 1 回会議の参加者から概ねの了承を得た。第 2 回会議以降で再度諮り成案とする。

【活動について】

- ・公民館事業全体の中の「利用者の会」の役割を分かりやすく図で示してほしい
- ・広報活動にて SNS 等を利用することを考えているかな？
→基本は紙媒体での広報を考えているが、活動の中で要望が上がれば考える

【使用料について】

- ・使用料の決定に対して町民が意見する機会はあるのかな →利用者の会から意見をお聞きする予定
- ・具体的な使用料を示してほしい →なるべく早く検討したい

【施設について】

- ・避難所としての機能は？ →総体など他の公共施設と同様の機能と考えている
- ・調理室は？ →部屋としての設置はないため、やすらぎ等を使用してほしい
- ・西側駐車場南側の南北に横断歩道は？ →設置する方向で進めている
- ・福祉会館利用者とのバッティングは？ →福祉会館利用者を考慮に入れた上で、使用想定を考える

【施設設備について】

- ・ホールでの飲食は？ →個人的な使用では不可 ・ステージの高さ →75cm
- ・ステージ上の反射板を開いた時に、袖舞台から舞台上へ通り抜けることは可能かな →可能
- ・中ホール音響は？ →備えている
- ・会議室等の収納は？ →会議室は収納なし、多目的作業室・中ホールはあり
- ・テーブルは？ →現在と同様のサイズ（180cm×45cm）が基本、部屋によりサイズの上下あり、
収納が容易で軽いタイプの物を考えている
- ・図書館のパソコン プリントアウトできる？ →できない
- ・図書館学習スペースの貸し出しは？ →学生等の学習スペースになるので、貸し出しは行わない

4 会員同士の交流・アイデア出し →時間が超過したため、行わなかった

5 次回の連絡（小林地域おこし協力隊）、閉会あいさつ（倉科生涯学習課長） 正午終了

第 2 回会議では、部会ごとに年間活動計画を作成する（9～12 月）

また、必要に応じて全体会を行う可能性がある